

演目解説

鬼瓦 おにがわら

長年在京した大名が徐々に故郷に帰国することになり、因幡業師へお参りに行く。大名はお堂を見て回るうち、屋根の鬼瓦を見て泣き出してしまふ。なんと鬼瓦の顔は、故郷にいる大名の妻の顔に似ていたのだ。

木六駄 きろくだ

都の伯父へ薪六駄、炭六駄と諸白の酒の使いを頼まれた太郎冠者は、大雪の中を十二頭の牛を追って出かける。途中の茶屋で大切な酒で酒盛りをし、荷物の薪六駄を茶屋にやっってしまうのだった。

金津 かなづ

男が地蔵を求めて都に行き、仏師だと名乗る男から買い取った。実は仏師とは真っ赤なウツで、自分の息子を地蔵に化けさせている。すっかりだまされた男は、子供が化けた地蔵を持って帰る。無邪気なお地蔵をかわいらしく演じるのは千五郎氏の三男である鳳仁君。金津の衆を演じる区民参加者にもご注目!

あなたも舞台上に立ちませんか?

区民参加狂言「金津」

茂山千五郎さんによる発声や所作の稽古を受けて、装束を身にまとい「江東狂言の会」公演に狂言師とともに出演します。

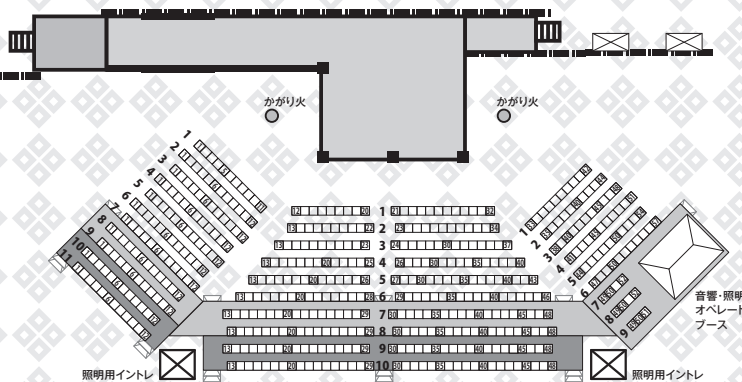


◇参加資格

- ①～④すべてを満たす方
- ①区内在住または在学、在勤で16歳～おおむね70歳の男女
- ②3回の練習および当日リハーサル、本番のすべてに参加できる方
 - *練習 5/17(水)、18(木)、19(金)の19:00～20:15
 - *当日リハーサル 5/20(土)16:00～
- ③10分程度の正座ができる
- ④裸眼もしくはコンタクトレンズ着用(めがね不可)
- ◇募集人数 5名(応募多数の場合は抽選)
- ◇参加費 大人¥8,000 学生(高校生以上)¥6,000
※このほか、狂言足袋代金(¥6,000程度)がかかります。
- ◇申込 下記申込書欄に記入のうえ江東区文化センター窓口、郵送、FAX(03-3646-8369)にて提出してください。
- ◇締切 2/28(火)消印有効

中庭特設会場座席図

会場の決定は当日15:00に財団HP (<http://www.kcf.or.jp>) にて発表します。
※まだ夜風が涼しい季節ですので、暖かい服装でお越しください。



- 1階 指 定 席
天候によりホール開催となる場合席番が変わります。会場変更によるチケットの払い戻しは出来ませんので、ご了承下さい。
- 2階 立 見
屋外で行う場合のみ当日17時より販売いたします。

2つの本格的狂言公演を堪能!

国立能楽堂×江東狂言の会 公演セット券

本格的能舞台で開催される国立能楽堂普及公演と薪狂言を2本楽しんでお得なセットです。

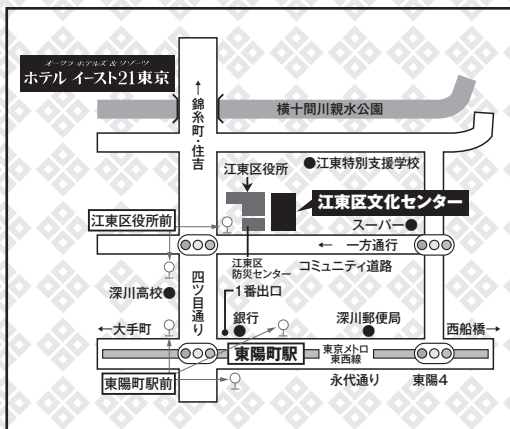
◇公演日

- 1) 第18回茂山千五郎家 江東狂言の会「薪狂言」
5月20日(土)19:00開演 江東区文化センター
- 2) 「国立能楽堂 7月普及公演」
※解説付きのわかりやすい演目で、茂山千五郎が出演します。
7月8日(土)13:00開演 国立能楽堂
演目:解説・松岡心平、狂言「入間川」茂山千五郎、能「二人静」梅若万三郎
- ◆料金 全席指定 一般 7,380円 学生 5,200円
- ◆申込 江東区文化センターまで
※国立能楽堂は脇正面席となります。

会場

江東区文化センター

東京都江東区東陽4-11-3
TEL.03-3644-8111



【交通案内】

- ◆東京メトロ東陽線「東陽町」駅
下車1番出口徒歩5分
- ◆JR・東京メトロ半蔵門線
「錦糸町」駅南口3番乗り場から
都バス[東22] 東陽町駅前/
東京駅丸の内北口行
「江東区役所前」下車徒歩2分
- ◆都営新宿線東大島駅から
都バス[門21] 門前仲町行
「江東区役所前」下車徒歩2分
- ◆JR亀戸駅南側「亀戸駅通り」から
都バス[都07] 門前仲町行
「東陽町駅前」下車徒歩5分

区民参加狂言 参加申込書

ふりがな

氏名

住所 〒

電話番号

メールアドレス

(区内在勤の方) 名称

住所

勤務先

応募にあたっての
気持ちをひとこと!

(広報に使用する場合があります)